

創立20周年記念事業

今年度、公立鳥取環境大学は創立20周年を迎えました。

「人と社会と自然との共生」の実現に貢献する有為な人材の育成と創造的な学術研究を行うことを基本理念とし、2001年に創立しました。20年に亘り大学を支えてくださった多くの方々へ謝意を表すとともに、国際社会共通の目標であるSDGsへの取り組みを促進し、より地域に必要とされる大学として飛躍を果たすための決意を込め、20周年記念事業に取り組みました。



学名碑除幕の様子

公立鳥取環境大学創立20周年記念式典 及び学名碑除幕式を行いました

本学創立20周年を記念して、2021年10月30日(土)に公立鳥取環境大学創立20周年記念式典及び学名碑除幕式を執り行い、100名を超える皆様にご列席いただきました。

記念式典では江崎学長が皆様への感謝を祝辞に代えて述べました。また、かねてからお世話になっている「鳥取環境大学同窓会」並びに「公立鳥取環境大学を支援する会」に感謝状の贈呈を行い、学生を代表して川口滉平学友会会長がご支援いただいている皆様に感謝の言葉を伝えました。

そして、神戸大学前副学長・大学院経営学研究科教授 國部克彦氏による「サステナビリティ経営の革新」と題した記念講演会では、本学でも取り組んでいるSDGsの話題を交えていただき興味が尽きない講演になりました。

学名碑除幕式では、本学同窓会から寄贈された新しい石碑の除幕を行いました。新学名碑は本学の象徴となり、本学の学生達を見守ってくれることと思います。

最後に、関係者各位、地元住民の皆様、開学からの20年間お引き立ていただきありがとうございました。今後とも皆様にお力添えをいただきながら発展のために一層の努力をする所存でございます。感謝を申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



江崎学長による式辞



記念講演会



感謝の言葉を伝える川口滉平学友会会長

公立鳥取環境大学 創立20周年記念植樹式を行いました

本学創立20周年を記念して、2021年10月17日(日)に大学と大学の学生組織である学友会、大学祭実行委員会が協働し記念植樹式を行いました。

遠藤副学長の挨拶のあと、遠藤副学長、川口学友会会長、佐藤同副会長ほか、参加した教職員、在学生によりイロハモミジが植樹されました。

記念樹のイロハモミジは花言葉が「大切な思い出」であり、本学の思い出の一つとして多くの学生たちを見守りながら、大学と共にたくましく成長することを祈りました。



植樹の様子



記念撮影
左から川口会長、遠藤副学長、佐藤副会長

スチューデント コモンズが 完成しました!

スチューデント・コモンズとは?

教育研究棟1階4105学生研究室内

本学の学生であれば誰でも使うことのできる、学生同士の学びの交流と相互啓発を促進する場です。複数の学生が集まり様々な情報を使って議論を行うアクティブ・ラーニング・スペースや個人での学修、学生同士の学修・生活のアドバイス、休憩等リラックスする場所として活用することができます。

個人学修エリア



個人での学修に利用できます。

リラックスエリア



授業の間の休憩等に利用できます。

ALS (アクティブ・ラーニング・スペース)



複数の学生が集まり様々な情報を使って議論ができます。

サポートデスク



学生生活全般に関する相談に利用できます。

